

情報管理の再確認を

～校内ルールの遵守～

師走になり、今年も終わりが近くなってきました。2学期末のテストやまとめ、懇談等で普段以上に慌ただしく気ぜわしくなっていることでしょう。バタバタする時期だからこそ、重要な情報について、より慎重に扱きましょう。

<チェックポイント>

- 管理職は情報の取扱状況について、定期的に確認を行っている。
- 成績データや名簿データなどの個人情報の扱いは、校内ルールを厳守している。
- 職員室や教室の机上に、成績や名簿などの個人情報を置いたままにしている。

《置き忘れに要注意》

多くの学校で、三者懇談や個人懇談などは教室で実施しています。その際に、生徒机を使うことも多くありますが、机の中に面談資料を入れていませんか。

面談を終え、緊張が緩んだ時が要注意です。教室を出るときに、資料を置き忘れていないか厳重に確認しましょう。

《管理状況に要注意》

PTAや地域の学校支援組織など、学校が関わっている団体の情報管理は適切に行われていますか。

例えば、PTA所有のUSBメモリがある場合、その管理はどのようにされているでしょうか。USBの中に役員の方の電話番号や住所などの個人情報が入ったままになっていたりしませんか。

学校が関わっている以上は、情報管理について校内ルールに照らし合わせて確認し、確実に扱きましょう。

～わたしたちの職場からは不祥事は絶対に出しません～

